



bb. Bi〜ぱ!

ビービー・ビーペーパー!

毎月5の付く日に発行

電子版
vol.34

ビックボックスと皆さまを繋ぐ
情報コミュニティ通信!

アンティークになっても尚価値を増す、 オーソドックスなログハウス住宅!

いいログハウスの条件 その⑦

見識を育て「いいログハウス」の見分け方を向上しよう!

風格が増す 時間とともに熟成する。

●年月を経て独特の美しさをつくる…常識的に考えれば、時間が経つほどに美しくなる家というのは考えにくいものです。当然だが、素材が古くなっていくからです。それゆえ、一般住宅であれば、建てたときが最高の状態で、あとは古くなっていくだけというのが普通です。しかし、木を使っているログハウスの場合はそれがあつたのです。木という素材は、年月を経て木肌に艶が生まれ、色合いも深みが増します。すると、外観にも内観にも独特の重厚感が加わり新築時にはなかった美しさが増えてきます。それはまさに熟成するという言葉がよく似合う変化なのです。しかし、ただ木を使うだけで熟成し、美しいログハウスになるというわけではないです。では、熟成するログハウスづくりのコツとは何なのか教えます。



住むほどに味わいが増すヴィンテージ・ログハウス。



趣味を楽しむ空間はいつでも! メンテナンスを重ねたログハウス。



玄関のトビラを開けると変わらぬ香りがかえってきます。



リビングから見える光景も熟成します。



時間が流れてもやわらかいパインの階段。

手入れしやすく、飽きのこないシンプルな設計! ログハウスを熟成させるには、長く快適に暮らせる家ではなく、取りはシンプルながらも、現在の状況に合った間取りにしても、5年後、10年後に暮らしたくも変わってしまっているかもしれないから、とくにお子さんがいるご家族なら、子ども部屋が必要になったり、あるいはお子さんが育って家から出ていくこともあるでしょう。そうした変化に対応するためには、間取りをシンプルにしておいたほうが良いです。また、家を長持ちさせることや後々のメンテナンスのしやすさを考えると、デザインもシンプルなものの方がいいと思います。とくに屋根まわりはドーマをたくさん付けたらいい複雑な構造にしてしまうと、どこか傷みややすい部分が出てきてしまいます。リスクだけを考えると、天窓だつてないほうが本当はいいんです。また、シンプルでデザイン性のほうが、飽きがこなくて長く愛せる家になると思います。

メンテナンスを楽しく出来る事は自分でやる。年を重ねて美しいログハウスになるためには、メンテナンスと楽しく付き合うことをすすめます! 再塗装は数年に一回、大がかりなものをやるという方法もありますが、少しずつでもいいので常日頃からやっておくといいです。できることは自分でやってみましょう、コストも低くなります。デッキとか低い位置のログとか、手の届く部分だけ塗るといいうのもとても効果的だと思えます。

■ Rakuten「楽しむ生活」倶楽部」こだわりの人気アイテム紹介

住まいの楽しさが広がるアイテムを集めました。お気に入りの商品をぜひ見つけてください。

B's DESIGN FURNITURE

ビーズ・デザインファニチャー

生活を楽しく、創造的に演出していく空間づくりに、美しく機能的なデザイン家具です。

アンティークのレザーソファを置いてカフェ風にした、本物の木で作られたダイニングテーブルで食事をしたり、カリフォルニア風の海を感じられる空間にしたいなど、オシャレな家具に囲まれた生活を快適かつ魅力的に暮らすために。見た目のデザインだけでなく、使い勝手、心地良さ、リーズナブル性にもこだわったライフオリティ向上アイテム・デザイン家具を販売。

●ビーズ・デザインファニチャー 価格:11,167円(税込)〜 ※送料は別途がかかります。※一部配送できない地域がございます。

■ログハウスのここが凄い8つの特徴『その⑧ 健康寿命アップ!』

人が快適に暮らしをするために必要な性能 ~人も木に囲まれて生活すれば長生きできる~

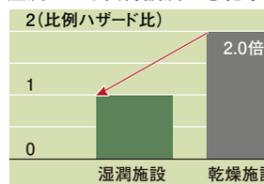
●高断熱&木の内装で健康寿命が延びる ※老人施設の暖かさによる要介護状態の変化

住まいの断熱性が高いことは、健康な暮らしに欠かせない条件のひとつです。さまざまな実験・検証でも、高断熱の家が高血圧や入浴時の心臓への負担を軽減させることがわかっています。グラフのように、暖かい施設では要介護度の悪化が少ないことがわかっています。また、内装に木を使っていると湿度が安定すること、床や壁が暖かいためエアコンで室温を上げすぎずにすむため乾燥しづらく、高齢者の健康を害する口腔衛生環境をよくすることにもつながります。グラフ(右)のように、湿潤な施設では、乾燥した施設に比べて要介護への悪化が少ないという結果です。年齢を問わず、健康のためにいい家、それが高断熱の家であり、木の内装なのです。

温度による要介護度の悪化率



湿度による要介護度の悪化率



高齢者施設のうち、昼の個室・食堂の平均室温が20℃以下、夜の寝室17℃以下を寒冷、昼間21℃かつ夜間18℃以上を温暖、平均相対湿度は30%未満を乾燥、30%以上を湿潤として分類。利用者の介護度の悪化を調査した